PART2 アジア諸地域の展開

Chapter1　オスマン帝国とサファヴィー朝

目標
トルコ世界を統一した帝国と最盛期のスルタンは誰かを学ぼう。
イラン世界を統一した王朝と最盛期のシャーは誰かを学ぼう。

1　トルコの展開―セルジューク朝からオスマン帝国へ―

10世紀半ばに成立した**カラハン朝**を最初とする，〔　　　　　　　〕**人のイスラーム化**と西方への民族移動は，その後の世界史の展開に大きな影響をもたらした。

①**セルジューク朝**（1038～1194年）

トゥグリル＝ベクがアッバース朝**カリフ**〔代理人〕から**スルタン**〔支配者〕の称号を授かる

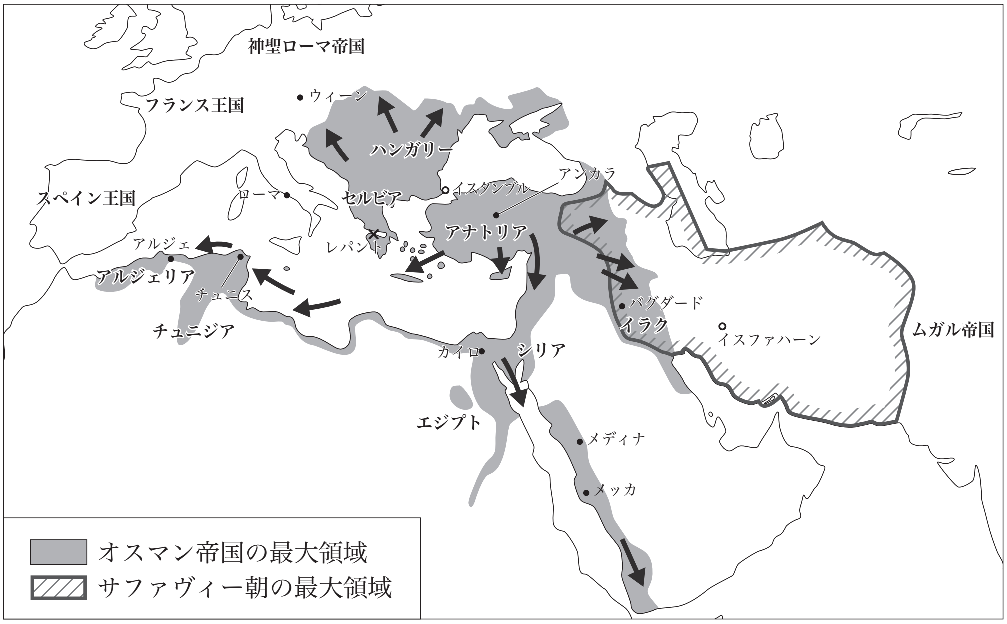
②〔　　　　　　　　　〕**帝国**（1299～1922年）→オスマン1世がアナトリアで建国

専制君主の〔　　　　　　　　　〕はイスラーム法に基づく政治を行う

※イスラームを支配理念として，ユダヤ・キリスト教徒に宗教共同体〔**ミッレト**〕ごとの自治を与える形で諸宗派の共存を図る。

※軍隊はティマール〔徴税権〕を保持する騎兵シパーヒーと，常備軍の**イェニチェリ**。

A　**アンカラ〔アンゴラ〕の戦い**（1402年）



オスマン帝国とサファヴィー朝

B　〔　　　　　　　　〕**帝国滅亡**（1453年）

国力を回復させた**メフメト２世**が首都**コンスタンティノープル**を陥れる

※〔　　　　　　　　　　　〕と改称しオスマン帝国の新首都。→「文明の十字路」

C　**マムルーク朝**滅亡（1517年）→セリム１世がシリアに加えエジプトも奪取

メッカ・メディナ**両聖都の保護権**を入手

※スルタンは，カリフ政治の後継者として〔　　　　　　〕**派**の頂点に。

D　**第１次**〔　　　　　　　　〕**包囲**（1529年）

スレイマン１世はそれ以前に南イラク・北アフリカ・ハンガリーにも進出

E　**カピチュレーション**を授ける（1569年）→のちヨーロッパ諸国優位の不平等条約に

セリム２世がフランス商人に居住と通商の自由を認める→のちイギリス・オランダも

F　〔　　　　　　　　〕**の海戦**（1571年）

セリム２世がスペインなどの連合艦隊に敗れる

2　イランの展開―ティムール朝からサファヴィー朝へ―

西チャガタイ＝ハン国出身の**ティムール**がイラン人世界とトルコ人世界を統一したことにより，イル＝ハン国で成熟を遂げたイラン＝イスラーム文化が中央アジアに伝えられ，トルコ＝イスラーム文化として発展した。

①**ティムール朝**（1370～1507年）→首都**サマルカンド**が繁栄

西トルキスタンを統一し西進してイランからイラクに至る領土を併せる

※アナトリアに攻め入り**アンカラ〔アンゴラ〕の戦い**（1402年）でオスマン帝国を破る。

②〔　　　　　　　　　　〕**朝**（1501～1736年）→成立当初は遊牧国家

A　**イラン**の神秘教団の長イスマーイール１世が遊牧民信者を率い**タブリーズ**を占領

※指導者は古代イランの王を意味する〔　　　　　　〕の称号を用い，国内統一のため〔　　　　　　〕**派**（特に十二イマーム派）を国教とする。

B　**アッバース１世**の治世（1587～1629年）が最盛期→初めてヨーロッパ諸国と交流

オスマン帝国から領土の一部を取り戻しポルトガル人からホルムズ島を奪回

※新首都は「〔　　　　　　　　　　　　　　〕**は世界の半分**」と言われるほどの繁栄をみせる。

まとめ　**トルコ世界を統一したオスマン帝国最盛期のスルタンは，スレイマン１世。**
イラン世界を統一したサファヴィー朝最盛期のシャーは，アッバース１世。

Chapter2　ムガル帝国と東南アジア諸地域

目標
イスラーム王朝であるムガル帝国の経緯を学ぼう。
16～18 世紀の東南アジア交易の勢力図を学ぼう。

1　イスラーム王朝のムガル帝国

①初代皇帝バーブル（位 1526～30）
　A　カーブルを本拠に北インドに進出
　B　パーニーパットの戦い（1526年）
　　アフガン系のロディー朝軍に勝利を収め〔　　　　　　〕**帝国**の基礎を築く
②３代皇帝〔　　　　　　　　〕（位 1556～1605）→実質的建国者
　A　中央集権的な統治機構を整え首都をデリーからアグラに移す
　B　**人頭税〔ジズヤ〕を廃止**して**ヒンドゥー教と融和**
③５代皇帝シャー＝ジャハーン（位 1628～58）
　A　デリーへ再遷都
　B　〔　　　　　　　　　　　　〕廟の建設→**インド＝イスラーム文化**の頂点

タージ・マハル廟

④６代皇帝〔　　　　　　　　　　　　　　〕
（位 1658～1707）→最大領土
　A　**人頭税を復活**させ**ヒンドゥー教を弾圧**
　B　16 世紀前半にナーナクが開いた**シク教**も弾圧
　C　西インドにマラーター王国建国（1674～1818年，ヒンドゥー勢力）
　　このような地方勢力が台頭し各地に独立政権が生まれる
　　※ 18 世紀前半，西北インドではシク教徒が反乱を起こす。

2　東南アジア交易の発展

①**ポルトガル**による〔　　　　　　　　〕**王国**占領（1511年）
　もとはイスラーム勢力最大の拠点
　※ 18 世紀には衰退し，インドネシアは〔　　　　　　　　〕の支配下に置かれる（＝**オランダ領東インド〔蘭印〕**）。

②**スペイン**による〔　　　　　　　　　　　〕侵略（16 世紀後半～）

ルソン島の〔　　　　　　〕を根拠地に交易と支配を行う

※マニラとスペイン領**メキシコ〔ノヴィスパン〕**の〔　　　　　　　　　　〕は，太平洋を挟み大型帆船の**ガレオン船**で結ばれた。

※マニラからは中国産の絹・陶磁器，アカプルコからは大量の〔　　　　　　　　　　〕が運ばれ，**日本銀**とともにポルトガルが拠点を置く〔　　　　　　〕などを通じ，中国に大量に流入。

③オランダ・イギリス（＝紅毛人）も東南アジア貿易に参入

ともに〔　　　　　　　　　　　　〕を設立し**香辛料**などの特産物を扱う

※**オランダ**は，17 世紀前半にはポルトガル・スペイン（＝南蛮人）を抑え込みイギリスを追放, ジャワ島の〔　　　　　　　　　　〕を拠点に東南アジア貿易の主導権を握る。

※イギリスは，1623年，モルッカ諸島で起こった〔　　　　　　　　　〕**事件**でオランダとの競争に敗れインドに進出，のちフランスの東インド会社と競った。

④日本による出会貿易形式の〔　　　　　　〕**貿易**

豊臣秀吉が始め徳川家康が制度化→江戸幕府３代将軍家光の鎖国政策により禁止

⑤タイの〔　　　　　　　　〕**朝**（1351～1767年）が米の輸出や中継貿易で繁栄を続ける

のちビルマ最後の王朝コンバウン朝に滅ぼされる

※その後，現在まで続く**ラタナコーシン〔バンコク〕朝**が開かれる。

まとめ

ムガル帝国は実質的に３代アクバルが建国し，６代目で最大領土となった。
東南アジア交易は，ポルトガル・スペインからオランダへ主導権が移った。

第 1 講　PART2　確認問題

1 オスマン帝国における君主の称号は何か。

① スルタン　② シャー
③ ジズヤ　④ カリフ

2 オスマン帝国における常備軍を何というか。

① シパーヒー　② ミッレト
③ イェニチェリ　④ ティマール

3 オスマン帝国とティムール朝との間で，1402年に起こった戦いを何というか。

① プレヴェザの海戦　② アンカラ〔アンゴラ〕の戦い
③ レパントの海戦　④ パーニーパットの戦い

4 1453年にコンスタンティノープルを陥落させ，ビザンツ帝国を滅ぼしたオスマン帝国のスルタンはだれか。

① メフメト２世　② バヤジット１世
③ スレイマン１世　④ セリム１世

5 1501年に建てられ，成立当初は遊牧国家だった王朝はどれか。

① サファヴィー朝　② ティムール朝
③ セルジューク朝　④ マムルーク朝

6 サファヴィー朝の新首都となった都市はどこか。

① サマルカンド　② イスタンブル
③ イスファハーン　④ アナトリア

7 サファヴィー朝に関連があるできごとは何か。

① ニコポリスの戦い　② レパントの海戦
③ シーア派の国教化　④ 第 1 次ウィーン包囲

8 人頭税を復活させヒンドゥー教を弾圧したムガル帝国皇帝はだれか。

① アクバル　② シャー = ジャハーン
③ バーブル　④ アウラングゼーブ

9 ポルトガルが 1511年に占領した王国はどこか。

① マラッカ王国　② バンテン王国
③ マタラム王国　④ アチェ王国

10 1531年にビルマに成立した王朝はどれか。

① アユタヤ朝　② タウングー朝
③ コンバウン朝　④ ラタナコーシン朝

第1講　PART2　確認問題 解答

1 解答：①　セルジューク朝で，トゥグリル＝ベクがアッバース朝カリフ〔代理人〕からスルタン〔支配者〕の称号を授かったことに始まり，オスマン帝国で君主の称号として確立。

②：古代イランの王を意味する。
③：人頭税を意味する。
④：代理人を意味する。

2 解答：③　イェニチェリは，キリスト教徒の子弟を徴収して編制された。

①：ティマール〔徴税権〕を保持する騎兵のこと。
②：宗教共同体のこと。
④：徴税権のこと。

3 解答：②　オスマン帝国はティムール朝に敗れ，バヤジット１世が捕虜とされる。

①：1538 年，オスマン帝国がスペイン・ヴェネツィアの連合艦隊を破った戦い。
③：1571 年, オスマン帝国がスペインなどの連合艦隊に敗れた戦い。
④：1526 年，バーブルがロディー朝を破り，ムガル帝国を建てることとなった戦い。

4 **解答：①**　メフメト２世はコンスタンティノープルをイスタンブルと改称し，オスマン帝国の新首都とした。

②：ニコポリスの戦いでハンガリー王ジギスムントを撃破したスルタン。
③：第１次ウィーン包囲を行うとともに，プレヴェザの海戦で勝利したスルタン。
④：マムルーク朝を滅ぼし，エジプトなどを領有したスルタン。

5 **解答：①**　イランの神秘教団の長イスマーイール１世が遊牧民信者を率いタブリーズを占領して建てた。

②：1370 年，ティムールがサマルカンドを都として建てた王朝。
③：1038 年，トゥグリル＝ベクが建てた王朝。
④：1250 年，マムルーク軍隊奴隷出身者がエジプトで建てた王朝。

6 **解答：③**　新首都は「イスファハーンは世界の半分」と言われるほどの繁栄をみせた。

①：ティムール朝の首都。
②：オスマン帝国の新首都。
④：オスマン帝国が最初に建国された地域。

7 **解答：③**　国内統一のため，シーア派（特に十二イマーム派）を国教とした。

①：オスマン帝国がハンガリー王ジギスムントを撃破した。
②：オスマン帝国のセリム２世が，スペインなどの連合艦隊に敗れた。
④：オスマン帝国のスレイマン１世が，大軍を率いて神聖ローマ帝国の重要都市ウィーンを包囲した。

8 解答：④　アウラングゼーブは 6 代皇帝で，領土を拡大し，ムガル帝国全盛期を築いた。

①：3 代皇帝で, 人頭税〔ジズヤ〕を廃止してヒンドゥー教と融和した。
②：5 代皇帝で，インド = イスラーム文化の頂点となるタージ = マハル廟を建設した。
③：初代皇帝で，パーニーパットの戦いに勝利し，ムガル帝国の基礎を築いた。

9 解答：①　マレー半島とスマトラ島にまたがる地域に成立したイスラーム教国。

②：ジャワ島西部に成立した王国。
③：ジャワ島東部に成立した王国で，ムスリム商人が新たな拠点とした。
④：スマトラ島に成立した王国で, ムスリム商人が新たな拠点とした。

10 解答：②　トゥングー朝とも呼ばれ，ペグー王国に滅ぼされた。

①：1351 年にタイに成立した王朝。
③：タウングー朝が滅びた後，1752 年にアラウンパヤーがビルマに建国した王朝。
④：1782 年に成立した，現在のタイの王朝。